



令和4年度（2022年度） 9月補正予算（案）

<目次>

- | | |
|----------------|----|
| • 補正予算（案）のポイント | 1 |
| • 補正予算（案）の内訳 | 6 |
| • 各会計補正予算総括表 | 11 |
| • 一般会計補正予算総括表 | 12 |

伊丹市総合政策部・財政基盤部



令和4年度9月補正予算（案）のポイント

コロナ禍における物価高騰対策を実施するとともに、
安全・安心見守りネットワークのさらなる充実を図ります。



伊丹市マスコット たみまる

補正予算額

一般会計 2,332,243千円

特別会計 353,986千円 ※国民健康保険事業特別会計、後期高齢者医療事業特別会計、介護保険事業特別会計

企業会計 1,068千円 ※病院事業会計

合 計 2,687,297千円

【物価高騰対策】

物価高騰により利用者が事業所に支払う食材費等の価格上昇を抑えることで、安心して介護サービスを受けられる環境を維持するため、食事提供を行う介護サービス事業所へ支援します。

※8月補正予算(8月22日専決処分)により、市民・事業者(官公庁を除く)を対象に、水道基本料金及び下水道基本使用料を2期・4か月分(令和4年10月～令和5年1月徴収分)減免

【さらなる安全・安心】

全1,200台の見守りカメラからなる安全・安心見守りネットワークについて、令和7年度末の完了を目指し、カメラ性能の向上に伴う画像の鮮明化等、機能充実を図る更新事業に着手します。

【地球温暖化対策の推進】

公用車4台の電気自動車への更新や西消防署池尻出張所照明設備のLED化工事・空調改修等の実施により、温室効果ガスを年間約8t削減します。

コロナ禍における物価高騰支援

介護事業所食材調達支援事業 **105,943**千円

食材価格が高騰する中、食材費増加分を利用者負担へ転嫁することなく、安定的な介護サービス事業を継続するため、下記の介護サービス事業所に対して食材費増加分を支援します。

■支援額（1か月の営業日数を施設系を31日、通所系を26日とした場合）

・施設系サービス（介護老人福祉施設、地域密着型介護老人福祉施設等）事業所（54施設）

定員1人につき1か月当たり約4,500円

・通所系サービス（通所介護、通所リハビリ、認知症対応型通所介護等）事業所（69施設）

定員1人につき1か月当たり約1,250円

さらなる安全・安心なまちづくり

安全・安心見守りネットワーク更新事業



機器選定等委託料

3,164千円

基金積立金（機器購入費）

443,143千円

債務負担行為（R4～6年度）

443,143千円

R6～7年度の更新に向けて、安全・安心見守り

カメラの機器選定等を委託し、それらネットワークに係る機器を発注します。

また、更新に必要となる財源を安全安心まちづくり基金に積立てます。（R6～7年度に別途工事費等計上予定）



R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
機器選定	入札・機器調達		工事

学校園等の設備更新

小学校給食センター施設整備事業

93,097千円

安全で衛生的な学校給食の提供を行うため、老朽化した給食器材や調理器具などを更新します。

- 給食用食器および専用かご等 90,804千円
- 包丁・まな板等殺菌庫 1,268千円
- 牛乳保冷庫 1,025千円



教育支援センター「やまびこ」整備事業

8,580千円

令和4年4月から、対象学年を小学校4年生以上から小学校1年生以上に拡大したことに伴い、多目的室を学習室として利用することができるよう照明のLED化や床改修等を実施します。

学校園施設管理工事事業

73,412千円

老朽化した自動火災報知設備、エレベーター機器の更新や屋上防水工事を実施します。

- 自動火災報知設備 30,404千円
- エレベーター機器 23,439千円
- 屋上防水工事 19,569千円

市民活動の強化・空港周辺地域の活性化

(仮称)伊丹交流センター整備事業

債務負担行為(R4~5年度)**32,494千円**

西台センター、くすのきセンター、あじさいセンター、中央コミュニティセンター、桜ヶ丘コミュニティセンターの5つの共同利用施設等の機能集約を図り、市営若松団地跡地を活用した(仮称)伊丹交流センターの実施設計を実施します。

<新施設概要>

敷地面積：約780m²

延床面積：約1,000m²

構 造：3階建て重量鉄骨造

	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
新施設		実施設計	諸手続・工事	引越 供用開始
旧施設				解体・敷地売却

伊丹スカイパーク整備保全事業

12,960千円

年間約64万人が訪れる伊丹スカイパークについて、複合遊具とすべり台周辺の経年劣化により表面が剥がれたゴムチップ舗装を全面更新します。



地球温暖化対策の推進

電気自動車更新事業

13,588千円

脱炭素社会の実現に向け、移動手段の脱炭素化を推進するため、公用車4台を電気自動車に更新します。

また、更新した公用車にラッピングを施し、電気自動車の普及促進に向けたPRを行います。



地球温暖化対策推進事業

221,344千円

脱炭素社会の実現に向けて、令和12年度(2030年度)までの太陽光パネルの設置や公用車の電気自動車等への更新などに係る経費の財源確保のため、みどり環境基金に積立てます。



令和4年度（2022年度）9月補正予算（案）の内訳

＜一般会計＞

（新型コロナウイルス感染症・物価高騰対策）

（単位：千円）

事業名	事業費	説明	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
1 証明書コンビニ交付利用推進事業	484	来庁不要の手続きの推進を目的に、証明書コンビニ交付の交付手数料を減額	-	-	△ 937	1,421
2 介護事業所食材調達支援事業	105,943	物価高騰対策として、食事提供を行う介護事業者へ食材調達費用を補助	-	-	-	105,943
3 介護施設等感染拡大防止対策支援事業	6,624	介護事業者が行う感染防止対策事業への補助	6,624	-	-	-
小計①	113,051		6,624	-	△ 937	107,364

（その他の事業）

事業名	事業費	説明	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
1 財政調整基金積立金	250,413	決算剰余金の残余を積立て	-	-	-	250,413
2 公債管理基金積立金	732,328	モーターボート事業収益繰入金及び決算剰余金の2分の1を下回らない額を積立て	-	-	-	732,328
3 文化会館設備更新事業	4,053	老朽化した大ホールのプロジェクター及び高所作業台の更新	-	3,000	-	1,053
4 安全・安心見守りネットワーク更新事業	3,164	更新機器の入札を実施するにあたり、機器選定等を委託	-	-	-	3,164
5 安全安心まちづくり基金積立金	443,143	安全・安心見守りネットワークの機器調達のための財源を安全安心まちづくり基金に積立て	-	-	-	443,143
6 過年度国庫等返還金	301,336	令和3年度事業費（新型コロナウイルスワクチン接種事業分）の精算	-	-	-	301,336
7 預金電子照会システム導入事業	315	迅速な滞納整理のため、金融機関への預貯金照会を電子照会システムへ移行	-	-	-	315
8 児童館施設改修事業	837	人権啓発センター内ひだまりルームの老朽化した床面の改修	-	-	-	837
9 環境クリーンセンター整備保全事業	8,200	老朽化した屋外監視カメラ等の更新及び無線LAN環境の整備	-	6,000	-	2,200
10 地球温暖化対策推進事業（電気自動車更新事業）	13,588	公用車4台を電気自動車に更新	-	8,200	1,640	3,748

令和4年度（2022年度）9月補正予算（案）の内訳

（その他の事業 つづき）

	事 業 名	事業費	説 明	国・県 支出金	地方債	その他	一般財源
11	地球温暖化対策推進事業(みどり環境基金積立)	221,344	令和12年度(2030年度)までに必要な太陽光パネル等の財源を確保するため、みどり環境基金へ積立て	-	-	-	221,344
12	資源物等適正収集事業	1,403	業務効率化のため、スプレー缶等の穴あけプレス機を購入	-	1,000	-	403
13	認知症高齢者グループホーム等防災改修等支援事業	7,205	認知症高齢者グループホームが行う防災改修等への補助	7,205	-	-	-
14	伊丹スカイパーク整備保全事業	12,960	複合遊具・すべり台周辺の老朽化したゴムチップ舗装の更新	-	9,700	-	3,260
15	生物多様性説明看板更新・設置事業	1,900	生物多様性の取組を周知啓発するため、説明看板を今池緑地・昆陽池公園に新設・更新	-	-	-	1,900
16	消防団デジタル化事業	1,964	総務省消防庁が推進するモデル事業を活用し、消防団活動支援アプリを導入	1,964	-	-	-
17	池尻出張所空調設備改修・照明器具LED化事業	3,663	老朽化した施設の空調改修及び照明のLED化を実施	-	3,200	-	463
18	物資備蓄事業	23,988	災害対応力強化のため、災害用備品の補充及びフリーローラー・カゴ付き台車の整備	-	-	-	23,988
19	高潮ハザードマップ作成事業	1,827	水防法に基づく高潮浸水想定区域の指定に伴い、ハザードマップの作成及びWeb版防災マップを改修	-	-	-	1,827
20	総合教育センター整備保全事業	3,960	建物内の非常用照明等のLED化を実施	-	3,500	-	460
21	教育支援センター「やまびこ」整備事業	8,580	多目的室の照明LED化、床改修及びトイレの多目的化を実施	-	7,300	-	1,280
22	学校園施設管理工事事業	73,412	学校教育施設・就学前施設の老朽化した設備等の更新及び屋上防水改修工事を実施	-	53,500	-	19,912
23	中央保育所外構フェンス改修事業	6,512	老朽化した外構フェンスの改修	-	5,200	-	1,312
24	小学校給食センター施設整備事業	93,097	老朽化した牛乳保管庫、包丁・まな板殺菌庫及び給食用食器等の更新	-	1,700	-	91,397
	小計②	2,219,192		9,169	102,300	1,640	2,106,083
	計 ①+②	2,332,243		15,793	102,300	703	2,213,447

令和4年度（2022年度）9月補正予算（案）の内訳

＜債務負担行為＞
【追加】

(単位:千円)

事業名	期間	限度額
(仮称)伊丹交流センター整備事業	令和4年度～令和5年度	32,494
安全・安心見守りネットワーク更新事業	令和4年度～令和6年度	443,143

＜地方債＞
【追加及び変更】

(単位:千円)

起債の目的	限度額		起債の方法・利率・償還の方法
	(補正前)	(補正後)	
塵芥収集車等整備事業債	-	6,600	変更なし
学校給食施設整備事業債	-	1,700	
文化施設等整備事業債	113,600	116,600	
環境クリーンセンター整備事業債	19,500	25,500	
道路整備事業債	263,100	265,700	
公園整備事業債	29,200	38,900	
消防施設整備事業債	94,700	97,900	
総合教育センター整備事業債	41,200	52,000	

令和4年度（2022年度）9月補正予算（案）の内訳

＜ 地 方 債 ＞

【追加及び変更つき】

起債の目的	限度額		起債の方法・利率・償還の方法
	(補正前)	(補正後)	
小学校施設整備事業債	92,600	113,400	変更なし
中学校施設整備事業債	65,400	93,700	
特別支援学校施設整備事業債	3,000	3,600	
保育所施設整備事業債	266,800	272,900	
幼稚園施設整備事業債	50,300	53,200	
計	7,660,800	7,763,100	

令和4年度（2022年度）9月補正予算（案）の内訳

＜ 特 別 会 計 ＞

（その他の事業）

（単位：千円）

事 業 名	事 業 費	説 明	国・県 支 出 金	地 方 債	そ の 他	一般財源
1 国民健康保険事業特別会計	162,690	前年度決算剰余金等の処理	—	—	繰・越 162,690	—
2 後期高齢者医療事業特別会計	1,127	前年度決算剰余金の処理	—	—	越 1,127	—
3 介護保険事業特別会計	190,169	前年度決算剰余金等の処理	負 3,186	—	交・越 186,983	—
小計①	353,986		3,186	—	350,800	—

＜ 公 営 事 業 会 計 ＞

【病院事業会計】

■令和3年度ふるさと寄附「市立伊丹病院の医療機能の充実」に係る返礼品等の費用負担等について、精算のため一般会計へ繰出し

（単位：千円）

	収入	支出	国・県
収益的収入及び支出	—	1,068	(収入) (支出)R3年度ふるさと寄附の返礼品等の費用負担分を精算のため一般会計へ繰出し

令和4年度（2022年度）9月補正予算（案） 各会計補正予算総括表

(単位:千円)

会計区分		現計予算額 (A)	予算額		補正後予算額 (C)=(A)+(B)
			9月補正額 (B)		
1	一般会計	86,195,649	(第6号)	2,332,243	88,527,892
特別会計	国民健康保険事業	18,456,439	(第1号)	162,690	18,619,129
	後期高齢者医療事業	3,123,643	(第1号)	1,127	3,124,770
	介護保険事業	15,687,999	(第1号)	190,169	15,878,168
	鴻池財産区	11,938	-	-	11,938
	荒牧財産区	15,205	-	-	15,205
	新田中野財産区	12,075	-	-	12,075
	(特別会計の計)	37,307,299		353,986	37,661,285
企業会計	病院事業	18,345,858	(第2号)	1,068	18,346,926
	水道事業	6,290,154	-	-	6,290,154
	工業用水道事業	712,587	-	-	712,587
	下水道事業	7,652,159	-	-	7,652,159
	交通事業	2,696,486	-	-	2,696,486
	モーターボート競走事業	21,897,277	-	-	21,897,277
	(企業会計の計)	57,594,521		1,068	57,595,589
合計(1+2+3)		181,097,469		2,687,297	183,784,766

令和4年度（2022年度）9月補正予算（案） 一般会計補正予算総括表（歳入）

歳 入

(単位:千円)

款	予 算 額		
	現計予算額	9月補正額	補正後予算額
	(A)	(B)	(C)=(A)+(B)
1 市 税	31,488,811	-	31,488,811
2 地 方 譲 与 税	923,001	-	923,001
3 利 子 割 交 付 金	28,000	-	28,000
4 配 当 割 交 付 金	209,000	-	209,000
5 株式等譲渡所得割交付金	278,000	-	278,000
6 法人事業税交付金	327,000	-	327,000
7 地方消費税交付金	4,422,000	-	4,422,000
8 環境性能割交付金	50,000	-	50,000
9 国有提供施設等所在市町村助成交付金	6,074	-	6,074
10 地方特例交付金	239,000	-	239,000
11 地 方 交 付 税	7,300,000	-	7,300,000
12 交通安全対策特別交付金	29,000	-	29,000
13 分担金及び負担金	497,339	-	497,339
14 使用料及び手数料	2,890,723	△ 937	2,889,786
15 国 庫 支 出 金	17,188,017	9,169	17,197,186
16 県 支 出 金	6,192,280	6,624	6,198,904
17 財 産 収 入	857,025	-	857,025
18 寄 附 金	19,296	-	19,296
19 繰 入 金	2,631,668	107,364	2,739,032
20 繰 越 金	1	1,105,012	1,105,013
21 諸 収 入	2,958,614	1,002,711	3,961,325
22 市 債	7,660,800	102,300	7,763,100
歳 入 合 計	86,195,649	2,332,243	88,527,892

令和4年度（2022年度）9月補正予算（案） 一般会計補正予算総括表（歳出）

款	予 算 額			(単位:千円)
	現計予算額	9月補正額	補正後予算額	
	(A)	(B)	(C)=(A)+(B)	
1 議 会 費	489,349	-	489,349	
2 総 務 費	12,589,881	1,956,580	14,546,461	
3 民 生 費	29,870,667	120,609	29,991,276	
4 衛 生 費	7,067,056	19,139	7,086,195	
5 労 働 費	96,260	-	96,260	
6 農 業 費	84,967	-	84,967	
7 商 工 費	1,291,088	-	1,291,088	
8 土 木 費	6,588,296	18,912	6,607,208	
9 消 防 費	2,067,288	31,442	2,098,730	
10 教 育 費	17,904,017	185,561	18,089,578	
11 災 害 復 旧 費	4	-	4	
12 公 債 費	7,412,024	-	7,412,024	
13 諸 支 出 金	584,752	-	584,752	
14 予 備 費	150,000	-	150,000	
歳 出 合 計	86,195,649	2,332,243	88,527,892	